

図書館だより

今月の新刊を紹介します。

問 タルイピアセンター ☎23-3746 FAX 23-3745

開館時間：10:00～18:00

休館日：8/1(月)・8(月)・15(月)・22(月)・25(木)・29(月)

再現イラストでよみがえる日本史の現場

(朝日新聞出版編、朝日新聞出版)



水稻農耕の様子、遣唐使船、モンゴル襲来、秀吉の大坂城、江戸の湯屋、箱館開港、大阪万博など。古代から令和まで、日本の歴史を臨場感あふれる再現イラストを用いて解説。『新発見!日本の歴史』連載を一冊にまとめました。

SDGs クッキング 1 食品ロスをなくす!

料理を通して持続可能な未来を考えよう!

(今泉マユ子、理論社)



料理を通じてSDGsを実践するレシピ本。「まるごとピーマンの肉づめ」「焼きチーズカレードリア」など、食材のすてる部分をへらす「使い切りレシピ」と、残りものを上手に食べ切る「リメイクレシピ」を紹介しています。

和ハーブのある暮らし

あしもとのたからもの。日本の有用植物を知る、楽しむ。

(平川美鶴、エクスナレッジ)



ハコベ、ナズナ、ヨモギ、スギナなど。身近にあって体によく、美味しくて心地いい、和ハーブを使った暮らしの知恵を紹介します。柿の葉すし、ユズの皮煮などのレシピや、和ハーブ図鑑も収録しています。

まよなかのバスてい

(古内ヨシ、大日本図書)



真夜中のバス停に並んでいる妖怪たち。バスをまつ妖怪たちのもとへやって来たのは、たこにゆうどうのバス?一つ目小僧が乗車。ぷっぷっ。それでは出発! 妖怪がバスのまどから顔をだす、穴あきのしかけ絵本です。

紹介文: TRC MARC

お知らせ

- ▶テーマ展示 「空を見上げてみよう」「きょうりゅう ガオー!」「防災・減災」
- ▶読みたい本が図書館にないときは、リクエストサービスをご利用ください。

歴史探訪

竹中久作の墓

竹中久作は竹中半兵衛重治の弟で、知略で有名な兄に対し、武勇で名を成した人物です。半兵衛が稲葉山城を攻略した時は、人質として城内におり、兄の乗っ取りの手助けをしています。また、姉川の戦いでは、敵方の猛将遠藤喜右衛門を討ち取ったことで、武名をあげています。天正七年(一五七九)半兵衛が亡くなると半兵衛の子重門が幼少だったため、久作が後見をしたとされています。天正十年(一五八二)本能寺の変で織田信長が亡くなると、世情が不安定となり、竹中家の領地でも土豪や農民たちが蜂起したため、これを鎮めるために久作は表佐村へ出かけましたが、敵方の手にかかり討ち死しました。



▲旗本竹中家墓所の竹中久作の墓

久作の墓については長らく不明でしたが、近年、有志の人たちが禅幢寺の竹中家墓所の調査を行った際、久作の墓が見つかりました。久作の墓を含む旗本竹中家墓所は、五十二の墓碑が確認され、竹中家歴代の当主や血縁関係者で占められ、良好な状態で残されていることから、令和二年に町の登録文化財となりました。

『垂井町史』通史編・史料編

タルイピアセンター、役場会計窓口、文化会館で販売中 各4,000円